

吉田 稔 筆

平成20年10月 No. **87**

● 編集・発行
柏市増尾地域ふるさと協議会
(土地区社会福祉協議会)
〒277-0033
柏市増尾三丁目1番1号
増尾近隣センター内
☎ 04-7174-7211

みんな元気 住んで良かった この地域

ワーイー！ お父さんもいっしょ 今年も歓声いっぱい“ちびっ子体操教室”

子供達の声が増尾近隣センター体育室に響き渡ります。

7月6日(日)午前10時“ちびっ子体操教室”が始まりました。講師はおなじみの石原由紀子先生。主な対象者は昨年と同様に2歳から5歳までの幼児と保護者にしましたが、「お兄ちゃん、お姉ちゃん、お友達も誘って来てね」の呼びかけの効果か、参加者は前年の倍近い54名を数えました。

アンパンマンのグッズを使って、音楽に合わせての親子でいっしょの踊りに始まり、ダンボールで作った三角型のトンネルくぐり、輪にしたダンボールに

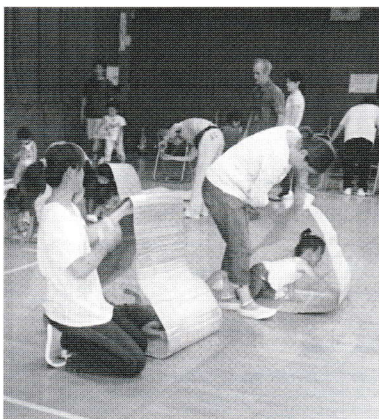


石原先生のごあいさつ

入って進むキャタピラ回し、牛乳パックハードルにゴムでできたクモの巣くぐりなど、大はしゃぎ。なかには先生も想定していなかった用具の使い方で遊び出す子供も……。その豊かな創造性に大人達はびっくり。

今年は、お父さんの参加者が保護者の三分の一もあり、子供といっしょに汗だくでがんばっていました。みなさんの笑顔を見ていると、遊びを通して親と子の“絆”が少しでも深められたのでは……と、主催者はちょっぴり安堵しました。参加者のみなさん、猛暑のなか、ありがとうございました。

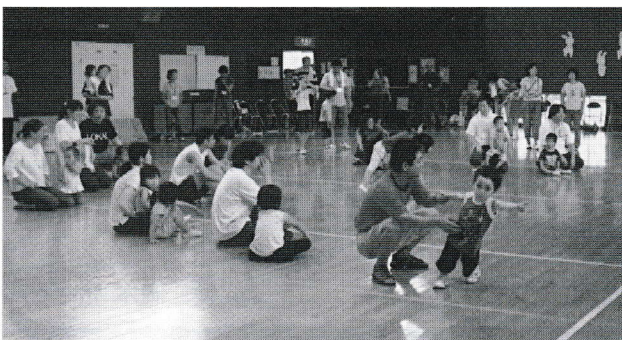
文化体育部 真崎 博



ダンボールキャタピラお上手！



うれしいな、お手をつないでお友達と仲良し



「パパ、あっちがいい……」
お父さんもチョッピリ困り顔



ワーイー、おみやげってなんだろう？

ハイ行ってらっしゃい 交差点で子供を見守る高荷さん

「子供達の元気な姿を見るのがうれしくてね」

加賀3丁目の高荷義隆さん(76)はこう言い笑顔で話し始められました。

高荷さんが柏楽園入口交差点で、増尾西小学校児童の通学時に交通指導を始められたのは5年前。それ以来、雨の日も雪の日も毎朝6時55分から8時5分まで、ここを通る350人ほどの児童の事故防止に努められています。

黄色い帽子に黄色い旗、信号が変わるたびに「ハイ」と旗を差し出して安全確認のうえ、子供達を渡します。

毎朝こうした生活を始められたのは、千葉県環境生活部生活交通安全課が交通安全推進隊を公募していると新聞で知り、さっそく応募して、登録されたのがきっかけのこと。

今では多くの子供達とも顔なじみ、入学式、歌声発表会、運動会など学校の催事にも招待されます。そんなとき、子供達の元気な姿を目にするのが、なによりも楽しみとか。

「とくに卒業式でね、無事に卒業していく児童達の顔を見ると、うれしくてうれしくて……」



今日も交通指導をする高荷さん

高荷さんの顔がいつそうほころびます。

5月28日、高荷さんは柏市防犯交通安全組合から表彰されました。



右を見て、左も確認「ハイ、だいじょうぶ。元気でね」

関東医療少年院へバス研修

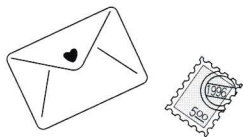
土地区民生委員児童委員協議会の女性児童部会主催によるバス研修が8月1日(金)に行われ、参加者22名は東京都府中市にある関東医療少年院を訪れました。

医療少年院とは、家庭裁判所の少年審判で「心身に著しい故障がある」と判断された、おおむね12歳以上26歳未満の者を収容して、治療と矯正教育を施す施設です。

質疑応答の時間では、多くの参加者から活発な質問があり、児童委員活動の貴重な裏付けとなりました。

職員の方の「少年たちは少年院を出る時は、皆まじめになろうとしています。しかし、社会の受け入れ方のちがいで、再犯に走ってしまう者もいるのです」という言葉が胸に残りました。やはり“地元の温かい心”が必要となるのだと、つくづく考えさせられた研修でした。

土地区民生委員児童委員協議会主任児童委員
押味富士子



私の町会・自治会だより

皆さんの町会・自治会を紹介していくコーナーです。
増尾東映第二自治会

私達の自治会は、昭和40年代初期にスタートしました。映画の東映の子会社が分譲した団地のため、この名がつけましたが、近隣の高柳にも同社の分譲地がある故に、「増尾」の二文字が頭につき、しかも、この増尾東映団地は一次と二次に分けて分譲されたため、私達の住む第二次分譲地は増尾東映第二団地と呼ばれるようになった訳です。

逆井駅と増尾駅の間に位置し、土小学校と土中学校が学区です。スタート時から20年ほど前までは、活気に満ちた子供達の声であふれていましたが、その子供達が巣立った今では高齢化が進んでいます。

そんな中で自治会員の努力により、平成14年1月に開館した「時ヶ沢ふるさと会館」(旧地名が時ヶ沢の

ため)を拠点にし、毎期の会館運営委員や自治会役員の尽力で自治会活動は維持されています。

活動内容は新年会に始まり、防災講習会、ゴミゼロ運動、花見会、敬老祝会、親睦会、子供会、囲碁、書道、中国語、ゴルフ、俳句、歩く会、楽飲会、老人ホーム研究会、にちよん会(毎月第4日曜日開催の主に女性の親睦会)等いろいろ行われています。

このほか、町内・土小ボランティアとしての防犯パトロール活動も活発で、柏市から表彰もされました。「住みよい町にしよう」という気持ちをもって、今後も活動を続けていくつもりですが、高齢化をどうクリアするかが課題です。

会長 岡本 弘



暑みこしだ! 踊りだ! 夏祭り祭

今年も恒例の夏祭りが各町会・自治会で開催されました。暑さを吹き飛ばすような、祭り支度もいなせな担ぎ手のおみこし、元気な笑顔があふれる子供達の盆踊り、夏の楽しい一日となりました。

松野台自治会は7月19日、加賀町会は8月2日～3日

の両日、増尾町会は8月16日～17日の予定が雨で順延となり8月18日に、そして南ヶ丘自治会は8月23日に雨模様なか決行。

天候不順の中、役員さん達のご苦勞の多い今年の夏祭りでした。



ソーレソレソレ、大好きなゴジラといっしょに踊ろうぜ



仲よし園児はおそろいのはんでんで「がんばるもん」



お母さんも飛び入りでちょっとひと踊り



セイヤ! セイヤ! 威勢の良い掛け声で猛暑も吹っ飛ば



「出店での買い物を楽しみなんだ」



昼間の暑さなんか忘れ、さーあシャンシャンシャン……

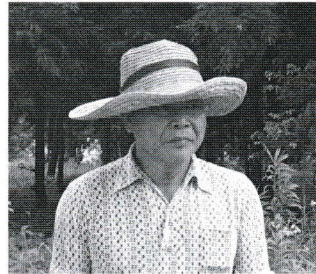


すごいでしょ。ヨーヨーこんなにいっぱい釣っちゃった

歩きやすくなりました 雑草のない散歩道

スコップ、草刈バサミ、箒などが入った袋を手にする、目指す場所に向かいます。到着するとまず一服。そして草刈バサミを手に、淡々と作業を始めます。こんなボランティアを5年以上も続けてこられた方がいらっしゃいます。新柏に在住の吉富正忠さん(66)。

作業を始められたきっかけは、ある日、散歩の途中で、雑草におおわれていて歩きにくい道に行き会い、その雑草の中に散乱しているたくさんのゴミを見た時からと話されます。



清掃場所は新柏、名戸ヶ谷辺り。気になった所を見つけるとすぐに出向き、道に張り出した雑草を刈り、泥で埋まってしまった側溝はスコップで掘り起こす。うっそうと生い茂った藪を刈り込むなど、日によっては午前2

時間、午後2時間と一筋縄ではいかない作業です。こんな作業を続けられている吉富さんには、ただただ頭の下がる思いです。

吉富さんがきれいにされた場所は、捨てられるゴミも目立って少なくなると聞きます。そして、気持ちよい散歩道となっています。



行事予定

- グランドゴルフ大会 10月19日(日)
- 健康教室(ヨガ教室) 10月12日(日)
- 地域ふれあいの集い 11月2日(日)
- 文化祭 11月2日(日)～3日(祝)
- ごみ減量講習会 11月15日(土)
- 防災防犯訓練 11月16日(日)
- スポーツ・レクリエーション大会 11月30日(日)
- 環境パネル展 12月6日(土)～13日(土)
- 年末パトロール 12月27日(土)

※日程については変更の場合があります。詳しい内容・日程については、追って回覧などでお知らせします。

増尾近隣センター 緑のカーテンで涼やかに

猛暑の今夏、増尾近隣センターの玄関わきの花壇にはゴーヤと朝顔の「緑のカーテン」が植えられ、爽やかさと涼しさを運んでいました。

これは、西日を受けて上昇する部屋の温度を「緑のカーテン」で少しでも抑えられたらと“緑のボランティア増尾ガーデニング”のメンバーが植えてくれたものです。植えられた当初、苗はあまり元気がなく、はたして育つのかしらと心配でしたが、十分な肥料と毎日の丹精込めた水やりで、数週間後には2階のベランダに届くまでに伸びました。しかも、あのいぼいぼのある実もたくさんなりました。

緑のカーテンは、強い夏の日差しを和らげ、上昇する室温も抑えてくれるので、エアコンの設定温度も上げられます。

昨年夏に大阪府堺市が実施した小学校8校での結果では、ゴーヤを壁や窓に、はわせた教室は、実施しなかった教室に比べて、最大で3.8度の室温差があったと聞いています。

ゴーヤなど植物が二酸化炭素などの温室効果ガスを吸収するため、地球温暖化対策にも有効とか。

学校など公共施設はもちろん、一般企業でも取り入れるところが出始めたようです。

こうした身近な「エコ」に皆さんも取り組んでみてはいかがでしょうか。



爽やかさと涼しさを運んだ緑のカーテン。そしてゴーヤはたくさんの実をつけ、思わぬプレゼントをしてくれました

平成20年8月末豪雨被害 お見舞い

平成20年8月末の記録的集中豪雨により、増尾地域には床上浸水56件、床下浸水86件の被害がもたらされました。被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

柏市増尾地域ふるさと協議会会長 山野辺 操